捕獲事件記錄

項目	記載
事件番號	第五六〇號
受理年月日	昭和十七年十月十二日
拿捕船名	米國内火艇 ガーゴイル
擔任評定官	稲田
檢察官	竹内
書記	龍田
拿捕シタル艦船部隊及指揮官	九江警備隊附 海軍陸戰大尉 鬼頭竹四郎
拿捕セラレタル船舶	
船長	
訴願期間滿了日	昭和十八年三月八日
終局年月日	昭和十八年三月十七日
抗議期間滿了日	昭和十八年四月九日

佐世保捕獲審檢所

四月十日確定

佐捕第十九號

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

昭和拾七年十二月五日
佐捕甲第九四七號
ヲ以テ檢察官ニ通知濟（[illegible]件）

昭和拾七年十二月五日
佐捕乙第九四八號
ヲ以テ事件受理ノ件内閣ニ報告濟

佐捕乙第三八八號 昭和拾八年四月拾四日

昭和十八年三月十[illegible]日[illegible]審理ニテ捕獲ト検定 同年四月十日検定
テ以テ検定ノ件内閣ニ報告濟

佐捕乙第三七〇號 昭和拾八年四月拾貳日

昭和十八年四月十日佐世保鎮守府司令長官ニ検定執行方嘱託
テ以テ検定執行ノ件[illegible]内閣[illegible]

佐世保捕獲審検所

文書ノ標目	丁數	備考
送致書謄本	一	
船舶拿捕調書	二	
船舶[illegible]書	三	
拿捕士官[illegible]書謄本	四	
[illegible]	七	
調査書	九	
意見書	一〇	
公告掲載控（支那及日本タイムス）	一一	
申請書（[illegible]審理方）	一二	
検定書謄本送付報告書	一三	
検定執行嘱託綴	一四	
検定確定公告掲載嘱託綴	一五	

目録

佐世保捕獲審検所

一

第一遣支艦隊機密第二四號ノ九一

昭和十七年九月二十七日

第一遣支艦隊参謀長

佐世保捕獲審検所評定官殿

拿捕船舶ノ捕獲審検上ノ必要書類ノ件送付

軍務機密第九三番電ニ依ル首題ノ件別冊ノ通

（別冊添）

（終）

寫送付先　海軍省軍務局長

右謄本也

昭和十七年十月十二日

於長崎控訴院

佐世保捕獲審検所書記

佐世保捕獲審検所

文書ノ標目	丁數	備考

日本標準規格B列四號

船舶拿捕ニ關スル調書

船名 内火艇 GARGOYLE

國籍 米國

一、昭和十六年十二月八日九江港外洋油棧ニ於テ海軍豫備大尉鬼頭竹次郎（本官）ハ艦隊司令長官ノ命ヲ受ケタル九江方面警戒隊指揮官海軍大佐猪瀨正盛ノ命ニ依リ前記船舶ヲ拿捕シタリ

二、本官ハ前記船舶ニ乘員、載貨ノ一切存在セザルコトヲ確認セリ

昭和十六年十二月八日

九江警備隊附

捕獲隊指揮官海軍豫備大尉鬼頭竹次郎（印）

注意

ガゴイル

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

認定書

内火艇 GARGOYLE

右船舶ハ捕獲當時ノ狀況及英國船温州號船長「ジョン、エッチ、マクラレン」ノ言ニ依リ米國船ナルコトヲ認定ス

昭和十六年十二月八日

九江警備隊附

捕獲隊指揮官海軍豫備大尉鬼頭竹次郎

聽取書

事件番號自第五五七號至第五六四號捕獲事件ニ付昭和十七年十二月二十三日九江方面特別根據地隊ニ於テ許定官稲田擧ニ對シ海軍大佐猪瀬正盛ノ爲シタル申供左ノ如シ

一 氏名ハ　猪瀬正盛

一 年齢ハ　五十三歳

一 職業ハ　九江方面特別根據地隊司令、海軍大佐

一 國籍ハ　日本

一 住所ハ　九江方面特別根據地隊内

一 本官ハ昭和十六年八月十一日九江警備隊司令ニ補セラレ、同月十六日着任シ、爾來引續キ勤務シテ居リマスガ、九江警備隊ハ現在九江方面特別根據地隊トナッテ居ルノデアリマス

一 本官ハ第一遣支艦隊司令長官ノ命ニ依リ、臨時編成ニ係ル九江方面警戒隊指揮官トシテ、大東亜戰爭ノ開戰日タル昭和十六年十二月八日敵國船ニ對スル臨檢拿捕ノ指揮ヲ爲シ、當時九江港外、洋

油棧ニ繫留中ナリシ、亞細亞石油公司及美孚公司所有ニ係ル米、英兩國國籍船八隻ノ拿捕ヲ爲サシメタコトガアリマス

一 九江方面在泊ノ敵國船ノ臨檢拿捕ニ付テハ當時九江警備隊附ナリシ海軍豫備大尉鬼頭竹次郎ガ、其ノ實際ノ衝ニ當ツタノデアリマス

同大尉ハ九江方面在泊船舶ノ國籍及動靜ニ付豫メ調査シテ居タノデアリマシテ、前述ノ如ク第一遣支艦隊司令長官ノ命ニ依ル本官ノ命ヲ承ケ、昭和十六年十二月八日未明ヨリ行動ヲ起シ、同日午前八時頃當時九江港外ノ洋油棧ニ繫留中ニシテ、前日迄ノ調査ノ結果及英國汽船温州號船長「ジョン・エッチ・マクラレン」ノ言等ニ依リ米、英國國籍ト認メラルル船舶ヲ臨檢ノ上拿捕シタノデアリマシテ、其ノ船名、船舶國籍、船種、噸數、所有者等ハ次ノ通デアリマス

船名	船舶國籍	船種	噸數	所有者
タオキアン（Taokiang）	英國	油槽船	七五〇〇	英國籍亞細亞石油公司
ナンキアン（Nankiang）	同	同	七五〇〇	同
スンキアン（Hsunkiang）	同	同	一八〇〇〇	同
ガーゴイル（Gargoyle）	米國	內火艇	一四四〇	米國籍美孚公司
福和（Fuho）	英國	同	不明（長サ二七〇 幅三）	英國籍亞細亞石油公司
江西（Kiangsi）	同	同	一五〇〇	同
太古（Taikoo）	同	同	七〇〇	同
アイ・シー第七號（I.C. No. 7）	英國	運貨船	二〇〇〇〇	同

一 前述ノ如ク臨檢拿捕スル際之等ノ船舶ハ何レモ九江港外ノ洋油棧ニ繫留シテ居タノデアリマシテ、當時何レモ國旗ハ掲揚シテ居リマセヌデシタガ、舷側又ハ船舶ノ上部ニ各其ノ船舶國籍タル米國又ハ英國ノ國際標識ヲ附シテ居マシタノデ、其ノ標識ノミニ依ツ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

油棧ニ繋留中ナリシ、亞細亞石油公司及美孚公司所有ニ係ル米、英兩國國籍船八隻ノ拿捕ヲ爲サシメタコトガアリマス

一 九江方面在泊ノ敵國船ノ臨検拿捕ニ付テハ當時九江警備隊附ナリシ海軍豫備大尉鬼頭竹次郎ガ、其ノ實際ノ衝ニ當ツタノデアリマス

同大尉ハ九江方面在泊船舶ノ國籍及動靜ニ付豫メ調査シテ居タノデアリマシテ、前述ノ如ク第一遣支艦隊司令長官ノ命ニ依ル本官ノ命ヲ承ケ、昭和十六年十二月八日未明ヨリ行動ヲ起シ、同日午前八時頃當時九江港外ノ洋油棧ニ繋留中ニシテ、前日迄ノ調査ノ結果及英國汽船溫州號船長「ジヨン・エツチ・マクラレン」ノ言等ニ依リ米、英國國籍ト認メラルル船舶ヲ臨検ノ上拿捕シタノデアリマシテ、其ノ船名、船舶國籍、船種、噸數、所有者等ハ次ノ通デアリマス

船名	船舶國籍	船種	噸數	所有者
タオキアン（Taokiang）	英國	油槽船	七五〇〇	英國籍亞細亞石油公司
ナンキアン（Nankiang）	同	同	七五〇〇	同
スンキアン（Hsunkiang）	同	同	一八〇〇〇	同
ガーゴイル（Gargoyle）	米國	內火艇	一四四〇	米國籍美孚公司
福和（Fuho）	英國	同	不明（長サ二七〇 幅三三）	英國籍亞細亞石油公司
江西（Kiangsi）	同	同	一五〇〇	同
太古（Taikoo）	同	同	七〇〇	同
アイ・シー第七號（I.C. No. 7）	英國	運貨船	二〇〇〇〇	同

一 前述ノ如ク臨検拿捕スル際之等ノ船舶ハ何レモ九江港外ノ洋油棧ニ繋留シテ居タノデアリマシテ、當時何レモ國旗ハ掲揚シテ居リマセヌデシタガ、舷側又ハ船舶ノ上部ニ各其ノ船舶國籍タル米國又ハ英國ノ國際標識ヲ附シテ居マシタノデ、其ノ標識ノミニ依ツ

テモ國籍ハ直ニ判ツタノデアリマス

一 之等ノ船舶ハ臨檢拿捕ノ際船舶書類等ハナク、又搭載貨物モ全然アリマセヌデシタ

船舶書類ハ狀勢ノ緊迫ニ依リ豫メ陸揚ゲシテ、燒却シタノデハナイカト思ヒマス

一 當時之等ノ船舶ニハ船長ヤ事務長等ノ責任アル船員ハ居ラズ、同時ニ拿捕シタ英國汽船溫州號船長「ジヨン・エッチ・マクラレン」ニ付之等船舶ニ關スル前述ノ事項等ヲ確メタノデアリマスガ、其ノ供述書ハ作成シテアリマセヌ。同船長ハ當地ニハ居ラズ或ハ既ニ本國ニ引揚ゲタノデハナイカト思ヒマス

而シテ之等船舶所有者タル亞細亞石油公司及美孚公司ノ責任アル社員ヤ職員等ハ當地ニハ現在一人モ居ラズ其ノ所在モ判リマセヌ、或ハ本國ニ引揚ゲタノデハナイカト思ヒマス

一 前述ノ拿捕船舶ハ拿捕手續後支那方面艦隊ノ保管ニ移シ、其ノ後軍關係ヤ民間會社ニ移管又ハ貸下ゲテ夫々使用セラレテ居ルコト

ト思ヒマス

一 當時臨檢拿捕ノ任ニ當ツタ鬼頭豫備大尉ハ佐伯防備隊ニ轉勤トナリマシタノデ、現在當隊ニハ居リマセヌ

一 尚前述ノ洋油棧トイフノハ、俗ニ石油棧橋ト稱バレ、九江港ニ極ク近接シテ設ケテアル亞細亞石油公司ト美孚公司用ノ棧橋デアリマシテ、其ノ位置ハ九江港トイフモ差支ナイ位、同港ニ接着シタ揚子江岸デアリマス

右ハ書記之ヲ錄取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官 稻田 馨

佐世保捕獲審檢所 書記 龍田 義光

通事

申供者 緒瀨 正盛

右謄本也（事件番號第五五七號英國油槽船タオキアン號捕獲事件記錄

0000 0552

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ニ編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス）

昭和十八年一月七日

佐世保捕獲審檢所 書記

聽取書

事件番號自第五二〇號至第五六四號自第五一〇號至第五一五號捕獲事件ニ付昭和十七年十二月十八日漢口在勤海軍武官府ニ於テ許定官稻田聯ニ對シ海軍囑託今津榮治ノ爲[illegible]タル申供左ノ如シ

一 氏名ハ 今津榮治

一 年齡ハ 六十歲

一 職業ハ 海軍囑託

一 國籍ハ 日本

一 住所ハ 漢口市日本租界

一 私ハ昭和十三年以來漢口在勤海軍武官府ニ勤務シ主トシテ渉外事項ヲ擔當處理シテ居リマス

一 私ハ大東亞戰爭ノ開戰日タル昭和十六年十二月八日ノ前後ニ亘リ上司ノ命ヲ承ケ漢口及其ノ附近ニ所在スル敵國又ハ敵性國ノ資產關係及諸權益等ニ付調査シタコトガアリ且平素ノ擔當事項ト相俟テ其ノ當時ニ於ケル在支外國會社ノ國籍內容等ヲ相當詳シク知ツ

ニ編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス）

昭和十八年一月七日

佐世保捕獲審檢所 書記

聽取書

事件番號自第五二〇號至第五六四號自第五一〇號至第五一五號捕獲事件ニ付昭和十七年十二月十八日漢口在勤海軍武官府ニ於テ評定官稲田聯ニ對シ海軍囑託今津榮治ノ爲シタル申供左ノ如シ

一 氏名ハ　今津榮治

一 年齢ハ　六十歳

一 職業ハ　海軍囑託

一 國籍ハ　日本

一 住所ハ　漢口市日本租界

一 私ハ昭和十三年以來漢口在勤海軍武官府ニ勤務シ主トシテ渉外事項ヲ擔當處理シテ居リマス

一 私ハ大東亞戰爭ノ開戰日タル昭和十六年十二月八日ノ前後ニ亘リ上司ノ命ヲ承ケ漢口及其ノ附近ニ所在スル敵國又ハ敵性國ノ資産關係及諸權益等ニ付調査シタコトガアリ且平素ノ擔當事項ト相俟テ其ノ當時ニ於ケル在支外國會社ノ國籍内容等ヲ相當詳シク知ツ

テ居リマス

一 太古洋行トイフノハ華名デ本名ヲ「バッターフィールド・アンド・スウァイヤー」（Butterfield & Swire）トイヒ英國法ニ基キ設立セラレタル英國籍會社デ本店ハ英國倫敦ニ在リマシテ其ノ東洋ニ於ケル總本部ヲ香港ニ置キ上海、漢口等ニ支店ヲ置イテ居リマシタ

一 亜細亜火油公司（漢口）
亜細亜石油公司（九江）
亜細亜煤油公司（鎮江）
トイフノハ何レモ「アジアチック・ペトロリユーム・カンパニー・（ノース・チャイナ）リミッテッド」（Asiatic Petroleum Company (North China) Limited）ノ華名デアリマシテ本來同一會社デ、アリマス此ノ會社ハ英國法ニ基キ設立セラレタル英國籍會社デ本店ハ英國倫敦ニ在リ漢口、九江、鎮江等ニ支店ヲ置イテ居タノデ、スガ其ノ支店ニ付テハ所在地ニ依リ少シヅツ華文名稱ヲ違ヘテ居

リ前述ノ如ク亜細亜火油公司（漢口）、亜細亜石油公司（九江）、亜細亜煤油公司（鎮江）、トイフモ元來同一會社デアルコトハ相違無イノデアリマス

一 怡和洋行トイフノモ華名デアリマシテ本名ヲ「ジャーデイン・マデスン・アンド・カンパニー・リミッテッド」（Jardine, Matheson & Company Limited）トイヒ英國法ニ基キ設立セラレタル英國籍會社デアリマシテ本店ハ英國倫敦ニ在リ上海、漢口等ニ支店ヲ置イテ居リマシタ

一 美孚公司ハ「スタンダード・ヴアキユーム・オイル・カンパニー」（Standard Vacuum Oil Company）ノ華名デアリマシテ此ノ會社ハ米國法ニ基キ設立セラレタル米國籍會社デアリマシテ本店ハ米國紐育ニ在リ上海、漢口、九江等ニ支店ヲ置イテ居リマシタ尚同會社ハ「スタンダード石油會社」ト稱ブコトモアリマス

一 以上四會社ノ職員タル米、英國人等ハ開戰當時頃逃亡シ或ハ本國ニ引揚ゲタリ等シテ現在漢口附近ニハ一人モ殘ッテ居リマセヌ

右ハ書記之ヲ録取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審検所評定官　稲田　擧

佐世保捕獲審検所書記　龍田義光

通事

申供者　今津榮治

右謄本他（事件番號第五二〇號英國汽船錦港捕獲事件記録ニ編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス）

昭和十八年一月七日

佐世保捕獲審検所　書記　龍田義光

竹内検察官

佐捕第二三號

調査書

米國内火艇ガーゴイル號捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部隊指揮官ノ供述書ト共ニ別册記録ニ編綴致置候條供述書ノ附屬書類相添ヘ別册記録及送付候

昭和十八年一月十八日

佐世保捕獲審検所
擔任評定官　稲田擧

佐世保捕獲審検所検察官　御中

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

右ハ書記之ヲ録取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官　稲田　肇

佐世保捕獲審檢所書記　龍田義光

通事

申供者　今津榮治

右謄本他（事件番號第五二〇號英國汽船歸港捕獲事件記録ニ編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス）

昭和十八年一月七日

佐世保捕獲審檢所　書記

竹内檢察官

佐捕七第二三號

調査書

米國内火艇ガーゴイル號捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部隊指揮官ノ供述書ト共ニ別册記録ニ編綴致置候條供述書ノ附屬書類相添ヘ別册記録及送付候

昭和十八年一月十八日

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官

佐世保捕獲審檢所檢察官

御中

佐捕[illegible]一四三號

第五六〇號

意見書 米国内火艇ガーゴイル號

本件事案ヲ精査致候處右ハ敵船ナルヲ以テ捕獲ストノ檢定可相成モノ

ト思料候也

昭和十八年一月二十一日

佐世保捕獲審檢所

檢察官 德永榮吉

檢察官 [illegible]

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官 稲田馨 殿

本件ニ付昭和十八年一月二十九日佐補乙第二三五號ヲ以テ内閣印刷局官報部官報係竝ニ「~~ジャパン~~日本タイムス」社ニ左記要領ノ公告掲載方ヲ囑託シタリ

昭和十八年一月二十九日

佐世保捕獲審檢所

記

本件船舶及搭載貨物ハ帝國海軍ノ爲拿捕セラレ當廳ニ於テ審檢ヲ爲スニ依リ利害關係人ハ公告ノ翌日ヨリ起算シテ三十日以内ニ書面ヲ以テ當廳ニ訴願スルコトヲ得

右公告ス

昭和十八年二月六日官報竝ニ「~~ジャパン~~日本タイムス」ニ公告掲載済

申請書

捕獲事件第五六〇號

右事件ニ付利害關係人ヨリ法定期間内ニ訴願書ノ提出ナキヲ以テ審問ノ手續ヲ爲サス直ニ檢定相成度候也

昭和十八年三月十五日

佐世保捕獲審檢所檢察官

佐世保捕獲審檢所長官　草野豹一郎殿

佐世保捕獲審檢所

日本標準規格B列五號

一三

第三六號

報告書

本件検定書謄本ハ昭和十八年三月二十日當廳検察官ニ送付シタリ

昭和十八年三月二十日

佐世保捕獲審検所書記 黒田幸正

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

10

佐捕乙第六七六號　　（事件第五六〇號）

米國内火艇ガーゴイル號

右ハ別紙檢定書ノ通捕獲ト檢定相成確定致候條貴廳ニ於テ相當海軍官衙ニ執行トシテ引渡相煩度捕獲審檢令第三十條ニ依リ此段及囑託候。

追而引渡ノ上ハ受領者ヨリ別紙受領書ヲ徴シ回送方御取計相成度候

昭和十八年四月十日

佐世保捕獲審檢所

檢察官

佐世保鎮守府司令長官　南雲忠一　殿

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
0000 0562

一五

第五六〇號

本件ニ付昭和十八年五月十日佐捕乙第四三五號ヲ以テ内閣印刷局官報部官報係ニ檢定並ニ該檢定ハ昭和十八年四月十日確定シタル旨揭載方囑託ヲ爲シタリ

昭和十八年五月十日

佐世保捕獲審檢所

昭和十八年五月二十日官報揭載

受領書

（事件第五六〇號）

米國内火艇ガーゴイル號

右捕獲事件検定確定ノ上執行トシテ引渡ニ付検定書ノ謄本ト共ニ受領致候

昭和十八年五月三十一日

海軍省兵備局長保科善四郎

佐世保捕獲審検所

検察官德永榮吉殿

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

0000 0555